令和７年10月　定例教育委員会々議録

１　日　時　　令和７年10月30日（木）　午後１時27分～

２　定例教育委員会
　開催場所　　会議室３０１

３　出席委員の氏名

教　育　長	小　林　靖　直	教育長職務代理者	中　野　信　男
委　　員	斎　藤　純　郎	委　　員	小　林　恵　子
委　　員	上　田　佳　澄	委　　員	渡　邉　　愛

４　説明のため出席した職員

教育次長	岡　部　清　美	主幹長	和　俊
学校教育課長	関　根　幸　子	社会教育課長	石　黒　昭　彦
統括指導主事	田　中　辰　弥		

５　本委員会書記
　学校教育課　　藤　野　　聡　　他２名

６　傍聴人
　なし

７　会議に付議した事件

　会議録の承認

　諸報告
　　（１）行事報告及び行事予定
　　（２）教育長報告

　専決処分の報告について
　　報告第９号　共催・後援の教育長専決報告について

　協議題
　　協議第７号　新規共催・後援申請について

議　案

議案第２４号　施設名称の適正化に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について

その他

８　閉　会

会議録　　別紙のとおり

1　開　会　宣　言　　午後１時27分～

2　会議録の承認

全員異議なく、令和７年９月定例教育委員会々議録は承認された。

3　諸報告

（１）行事報告及び行事予定

〈各課長が報告〉

○委員（小林　恵子）

「読解力」育成プロジェクト全体研修会に参加した。新井先生に生活言語の高め方について尋ねたところ、板書する際に例えば「植民地」という単語だけでなく「植民地化される」という文章表現にすると定着度が高まると聞き、とても参考となった。

○委員（中野　信男）

「読解力」育成プロジェクト全体研修会では、よく読む、メモを取るということが大切であると感じた。脳の働き方において、人の話を聞いているときや本を読んでいるときにはわかったつもりいても、説明しようとすると理解や記憶が曖昧で意外と言葉が出てこないことが多くある。しかし、自分の中に入ってきた情報を整理しながら自分の言葉でメモに残したり、言葉に出したりすれば理解は深まるということがわかった。

○委員（渡邉　愛）

子どもの音読課題で、読むだけで、内容を理解していないこともある。文章や写真を見て、聞くだけではなくて、発言等で動く機会があり、子どもが集中できる授業であった。

○委員（上田　香澄）

毎年、伺っている中で、先生方の向き合い方に変化を感じている。とても一生懸命に聞いており、新たな発見ができた良い機会であった。

○委員（斎藤　純郎）

燕市美術展覧会に伺った。意欲的な作品ばかりで、今後も更なる発展を願っている。燕市美術協会会員展も、それぞれの道の第一人者の方々の作品が並び、とても感動した。燕市美術協会の方々に感謝したい。

（２）教育長報告

〈小林教育長が以下のとおり報告〉

１　はじめに

○　新市長のもと、引き続き、子どもたち、市民の皆様の笑顔が輝く燕市であるよう教育行政を進めていきたい。また、今年度の事業評価をしながら、来年度のビジョンや施策を明確にしていく。

２　10月（10月１週～10月第３週）の行事から

（１）燕市・弥彦村児童生徒科学研究発表会【10月１日（水）】（中央公民館）

○　素朴な疑問に目を向け、一生懸命に追求している様子がうかがえ嬉しくなった。豊かな好奇心や感性、着想、大切に育てていきたいと再認識した。

（２）燕市交通安全ポスターコンクール表彰式【10月７日（火）】（吉田公民館）

○　市長賞はじめ特別賞４名、優秀賞10名、学校賞１校の表彰式に参加した。交通安全を願う子どもたちの強い思いが表現された作品に圧倒された。

（３）広報つばめ「子ども記者」終了式【10月８日（水）】（301会議室）

○　今年もすばらしい広報つばめ「子ども版」ができた。18名の子ども記者が作成した紙面はもとより、自分の言葉でしっかり伝えようとする発表がとてもよくできていた。子どもたちの達成感を感じ取ることができた。

（４）新潟県都市教育長協議会秋季定期総会【10月10日（金）】（柏崎市役所）

○　学校教育現場への人的配置の拡充や次期学習指導要領策定における指導内容の精選など、国や県への要望事項を県の教育長に直接お伝えした。

（５）第20回燕市美術展覧会表彰式【10月11日（土）】（吉田産業会館）

○　総数167点の力作が展示された。豊かな感性、熱い情熱、独自のアイディアが表現されたすばらしい作品が並んでいた。

（６）MOA美術館つばめ児童作品展表彰式【10月12日（日）】（吉田産業会館）

○　子どもたちの自由な発想から生まれる個性あふれる作品が245点も並んだ。自分なりの感性や表現を大切に育んでほしいと切に願う。

（７）燕市スポーツ推進審議会【10月14日（火）】（201会議室）

○　令和６年度スポーツ推進事業及び第２次スポーツ推進計画の指標達成状況、令和７年度主要事業等を審議した。様々な視点から多くのご意見をいただいた。

３　結びに

○　国スポ・障スポ2025における、燕市ゆかりの選手や監督・コーチたちの活躍の報告を受け、勇気と元気をいただいている。夢や目標に向かって、さらなる活躍を期待し、応援していきたい。

4　専決処分の報告について

報告第　9　号　共催・後援の教育長専決報告について

6件の共催・後援申請について

〈No. 1、4、6について石黒社会教育課長が説明〉

〈No. 2、3、5について関根学校教育課長が説明〉

5　協議題

協議第　7　号　新規共催・後援申請について

1件の共催・後援申請について

〈No. 1について石黒社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく協議第　7　号は承認された。

6　議　案

議案第２４号　施設名称の適正化に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について

〈石黒社会教育課長が説明〉

審議の結果、全員異議なく議案第　２４　号は原案どおり議決された。

7　その他

8　閉　会　　午後2時00分

燕市教育委員会会議規則（平成 18 年燕市教育委員会規則第２号）第 17 条第２項の規定により会議録に署名する。

令和 7 年 11 月 21 日

教育長 小林靖直

教育委員 甲野信男

教育委員 斎藤純郎

教育委員 小林恵子

教育委員 上田佳澄

教育委員 渡邉愛

会議録作成職員 伊藤崇人